

## 教育研究評議会要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成22年11月19日(金)13時30分	大学本部大会議室	教育担当理事 経済学部長 医学部長	常勤監事

(はじめに)

平成22年10月15日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、承認された。

### 1. 審議事項

#### (1) 香川大学共通教育コーディネーター制について

教育改革・計画担当理事から、審議資料1-1～1-2及び参考資料1～2に基づき、全学共通教育新カリキュラムを実施するための支援体制として、共通教育コーディネーター制を整備することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### (2) 特任教授の選考について

学術・広報担当理事から、審議資料2に基づき、研究推進機構に特任教授(非常勤)を採用することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### (3) 新しい教育研究組織のあり方について

教育改革・計画担当理事から、審議資料3及び参考資料に基づき、教育組織と教員組織の分離について、「新しい教育研究組織のあり方について(案)」を策定した旨説明があり、審議の結果、一部の部局の記載内容について、再調整を行うこととした上で、原案のとおり承認された。

なお、意見があれば、11月24日までに企画グループまで提出することとした。

#### (4) 教育組織と教員組織の分離に伴う関係規則の整理について

教育改革・計画担当理事から、審議資料4-1～4-5及び参考資料1～2に基づき、教育組織と教員組織の分離に伴う関係規則等の制定及び一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、今後、変更が必要となった場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

#### (5) 大学評価室の設置について

教育改革・計画担当理事から、審議資料5に基づき、大学評価室を設置すること及び関係規則等の制定及び一部改正について説明があり、審議の結果、一部修正した上で、原案のとおり承認された。

### 2. 報告事項

#### (1) 国立大学法人香川大学監事について

学長から、常勤監事に武田和義氏が11月1日付けで文部科学大臣から任命され、任期は平成24年3月31日までである旨報告があり、続いて、常勤監事から挨拶があった。

#### (2) 教員採用等状況報告について

各部長等から、報告資料1に基づき、各部局等における教員の採用等の状況について報告があった。

#### (3) 香川大学学生短期貸付金規程及び細則の制定について

学長から、報告資料2-1～2-3及び参考資料に基づき、香川大学学生短期貸付金制度の概要、香川大学学生短期貸付金規程及び香川大学学生短期貸付金細則の制定について報告があった。

**(4) 平成23年度香川大学大学院第2次及び後期学生募集について**

学長から、報告資料3及び参考資料に基づき、平成23年度香川大学大学院第2次及び後期学生募集の概要について報告があった。

**(5) 平成23年度香川大学編入学（第2次）学生募集について**

学長から、報告資料4に基づき、経済学部及び医学部看護学科について、第2次学生募集を実施する旨報告があった。

**(6) 平成24年度香川大学工学部編入学学生募集について**

学長から、報告資料5に基づき、平成24年度香川大学工学部編入学学生募集の概要について報告があった。

**(7) 平成22年度特定施策推進経費による部局間連携支援事業について**

学術・広報担当理事から、報告資料6に基づき、平成22年度特定施策推進経費による部局間連携支援事業の採択結果について報告があった。

**(8) 平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について**

教育改革・計画担当理事から、報告資料7-1～7-4に基づき、平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果について、11月5日付けで国立大学法人評価委員会から通知があった旨報告があった。

**(9) 海外の大学等（ムルシア大学）との大学間学術交流協定等の締結について**

国際・連携担当副学長から、報告資料8に基づき、本学における学術国際交流を推進するため、ムルシア大学（スペイン）と本学の間で大学間協定等を締結することについて、9月21日開催のインターナショナルオフィス会議において了承した旨報告があった。

**3. その他**

**(1) 国立大学の学部における定員超過の抑制について**

学長から、資料1に基づき、国立大学の学部における定員超過の抑制について発言があった。

**(2) 学生の不祥事について**

学長から、本学学生の不祥事について、事件の概要及び本学の対応等の説明があった。続いて、工学部長及び経済学部評議員から、学部における対応等の説明があった。

**(3) 科学研究費補助金応募作業状況について**

研究企画センター教授から、配付資料に基づき、科学研究費補助金応募作業の状況について発言があった。

閉会 15時15分